相殺について

研究者プロフィール

- ・ 法学部 法律学科 教授 石垣 茂光
- ・ 民法（財産法）
- ・ 研究テーマは相殺

研究内容

相殺はエレガントな債権回収方法といわれており、多くは銀行取引において用いられております。

先の債権法改正においては、いわゆる差押えと相殺の問題については無制限説を採用するとともに、債権譲渡における相殺ともあわせ、破産法の相殺と平仄を合わせた改正内容となっております。しかし、これで相殺の問題が全て解決されたわけではありません。とりわけ、改正作業においても議論された、相殺の遡及効をどのように考えるのか。近時の裁判例においても、破産における開始時現存額主義との関係が問題となっております。そこで、相殺において遡及効を採用された意義、その効果などについて検討を行っております。

関連キーワード

相殺、破産、債権回収

地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ他

新たな担保形態の構築による、融資先の拡大

研究者への連絡先

産学連携推進センター
E-mail srcenter@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
電話 022-354-8122